

以下の記載は、表題の診療ガイドラインから漢方製剤に関する記述を抽出したものです。診療において漢方製剤を使用される場合には、必ず、ガイドライン全体をお読みになり、その位置づけを正しく理解された上で行ってください。

ガイドラインのバージョンは最新のもののみを掲載しています。改定がなされていないガイドラインは、そのまま掲載しています。このガイドラインと其中的の漢方の記載を、診療の参考にすべきかどうかの判断は、使用者の責任で行ってください。

## 極端値・パニック値対応マニュアル Ver.2

日本医療検査科学会

医療検査と自動化(日本医療検査科学会誌)第 49 巻 Suppl.

Minds 掲載 無

### ■1 甘草

疾患:

カリウム値低下(副作用)

引用など:

Conn JW, Rovner DR, Cohen EL. Licorice-induced pseudoaldosteronism. *JAMA* 1968; 205: 492-6.

副作用に関する記載ないしその要約:

『4)カリウム (K)』の『(5)生理的変動』の項、  
カリウム低下の原因として『甘草の過剰摂取』の記載がある。